

## JSPEN2026出展レポート

本会では、2月13日（金）・14日（土）にパシフィコ横浜で開催された、第41回日本栄養治療学会学術集会（JSPEN2026）の企業展示コーナーへ出展しました。

本学会は静脈経腸経口栄養を中心とする栄養療法の学会として世界最大級の会員数（24,000名超）を持つことから、学術集会の来場者数も他学会と比較して非常に多い印象があります。今回の来場者については約7,500名との主催者発表があり実感としても盛況でした（前回7,000名）。

企業展示については前回から13社増の約82社の出展がありました。このうち本会会員企業は20社（アサヒグループ食品(株)、味の素(株)、キユーピー(株)、トーニチ(株)、ナガセヴィータ(株)、日清オイリオグループ(株)、日東ベスト(株)、ニュートリー(株)、ネスレ日本(株)、ハウスギャバン(株)、バランス(株)、(株)フードケア、(株)ファイン、ホリカフーズ(株)、松谷化学工業(株)、(株)マルハチ村松、マルハニチロ(株)、(株)明治、森永乳業クリニコ(株)、(株)ヤヨイサンフーズ）であり、前回より2社増でした。

今回の出展は、学会側の計らいで、企業展示を継続している出展各社には1小間無料追加の配慮がありました。このため今回は贅沢にも2小間での運営といたしました。小間では通常通りUDFパンフレット等の資料配布を行いました。広くなった展示スペースを使って普段はできない展開を考えました。この結果、本会の容器メーカー会員で構成する容器包装研究会による「UDFに適した容器包装のご紹介」コーナーを設置しました。容器メーカーとして、このようなメディカル職種向けの学会に直接出展する機会はなかなか無いですが、来場するこれら専門職種についても「一介護者」と見立て、かつ専門職種目線からも容器の使い勝手に関する意見をいただくことにしました。すなわち、在宅介護の現場にて利用度の高いと思われる「UDFに求められる容器」について、ヒアリング（アンケート）を実施しました。この際、アンケート協力の対価として、食品メーカー会員各社の常温UDFのサンプリングも行いましたが、製品を提供いただいた各社にはこの場でお礼申し上げます。アンケート調査は、QRコードを介してWebフォームへ直接入力いただきましたが、サンプリングのお陰もあり、今来場者には積極的にご協力をいただき、280名（前回

147名）より回答を得ました。今回は容器包装研究会メンバーの常駐により対応人数も多かったことから効率よくアンケート収集ができました。本アンケートの結果は次回レポートいたします。

また、この他にも本会技術委員会・技術情報WGが作成した資料「UDFの食べやすさに関する検証」のポスター掲示とリーフレット配布を行いました。これは過去に日本摂食嚥下リハビリテーション学会にて本会が発表を行った数年分の共同研究結果まとめとして作成した資料で、UDFと一般食品を比較した官能評価結果（UDFは食べやすさに配慮した食品であることを掲載したものです。こちらは今後本コーナーでご紹介できればと考えております。



展示の様子

### 【会議、催事等の予定】

- 4月6日（月） 第8回技術委員会
- 4月9日（木） 第7回普及委員会
- 4月13日（月） 第5回業務用WG
- 4月24日（金） 令和7年度第2回理事会

### 【UDF商品登録状況（2,386品目・2月末現在）】

	区分1	区分2	区分3	区分4	とろみ調整	拡張	合計
乾燥食品	0	18	7	1	59	5	90
冷凍食品	347	281	805	57	0	0	1,490
常温食品	256	50	316	183	1	0	806
合計	603	349	1,128	241	60	5	2,386

### 【会員の異動（2月）】

計97社（2月末現在）。

◎日本介護食品協議会では会員企業を募集しています。協議会とユニバーサルデザインフードについては事務局までご連絡下さい。

事務局：東京都千代田区神田東松下町10-2  
 翔和神田ビル3階  
 TEL 03-5256-4804  
 FAX 03-5256-4805  
<https://www.udf.jp/>